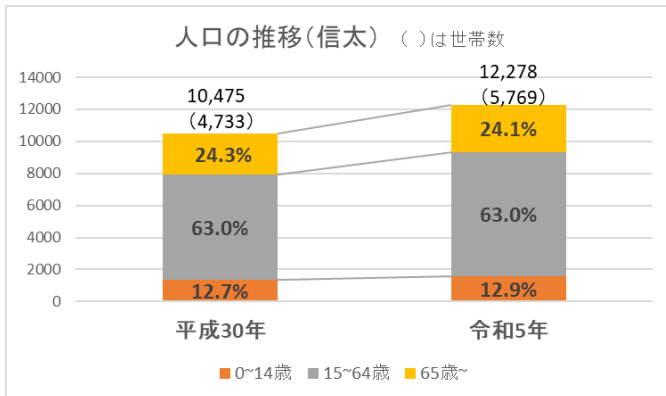


信太校区

地域別人口



基礎データ

組織・人的資源	町会自治会数	12
	校区社協役員数	91
	校区社協ボランティア数	82
	民生委員・児童委員数	20
	老人クラブ会員数	207
	いきいきいずみ体操数	4
	おたがいさまサポーター数	12
	高齢者見守り協力事業所数	12
	子ども食堂(子どもの居場所)数	1
対象者数	自主防災組織の有無	有
	ふれあい訪問利用者数	51
	誕生月訪問利用者数	211
	避難行動要支援者登録数	89

ふくしアンケート結果ランキング(抜粋)

こんなまちだといいな	
1.買物が便利なまち	
2.住民同士のまとまりや助け合いが多いまち	
3.みんなが集まれるイベントやお祭りがあるまち	
こんな場所があったらいいな	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.高齢者の経験や強みを生かせる場所	1.思いっきり遊べる広い公園や広場
2.地域の誰もが参加できる地域食堂	2.いろいろな遊び道具があって自由に遊べるしせつ
3.放課後に保護者が帰宅するまで、安全に子どもが過ごせる居場所	2.インターネットが使えるしせつ
	3.雨の日でも遊べる場所
興味があるボランティア活動	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.高齢者の地域での見守り訪問	1.年下の子どもに勉強を教えたり話し相手になる
2.地域や世代を問わない誰もが食を通して集える場づくり	2.自然や環境の保ご活動をする
3.子どもの登下校の見守り	3.年下の子どもの遊び相手をしたり面倒をみる

地域での話し合い(ワークショップ)での意見

- ❖ 住民や事業所、関係団体で連携しながら、支援が必要な方の見守り、支え合いができる地域作りをこれからも目指していきたい。そのためにも見守りに対する理解を深めることも大切だ。
- ❖ 防災の啓発、世代間の交流、色々な地域課題の解決等も含んだ話し合い(協議の場)をこれからも行っていこう。

自分もみんなも大切にする

明るい幸せなまち 信太校区

私たちの重点取り組み

重点取り組み①

【目 標】 地域で見守り、支え合える信太校区を目指す

【具体的な取り組み】

- ボランティアと民生委員で見守り活動について、情報交換や共有のための話し合いの場を持つ。その次の段階として町会や老人クラブも一緒に話し合いを行う
- 見守り方法や認知症などについて、定期的に勉強会・研修会を開催する
- ご近所同士や関係機関、団体とのつながりを大切にした見守り活動を継続すると共に、地域の気になる人とつながるきっかけ作り（仕組み）を検討する

重点取り組み②

【目 標】 防災の備えとして、無理なくできることを考える

【具体的な取り組み】

- 消防団や学校等と連携し、多世代が参加できる形で校区全体の避難訓練を開催する
- 避難場所や日頃の備えの確認など、自分たちでできる自助の大切さを啓発する
- 消防団とも連携し、備蓄倉庫の見学等を通じて、いざという時に動けるように備える

重点取り組み③

【目 的】 地域のつどい・つながり作りを考える

【具体的な取り組み】

- サロン活動や校区社協の活動など、広報誌の作成や放送を活用し広報活動を検討する
- 買い物がしやすい町を目指し、移動販売の活用や総菜などの販売ができる場作りを検討する
- 信太校区いきいきサロンや町内スタンプラリー、食を通じた交流の場等、子どもから大人まで、楽しく参加できる交流の場を増やし、地域のつながりの大切さを伝えよう



信太区社会福祉協議会

信太校区の活動テーマ

自分もみんなも大切にする 明るい幸せなまち 信太校区 重点取組み①

地域で見守り、ささえあえる信太校区を目指す

誰もが安心して暮らせるまちのために踏み出す第一歩

第5次和泉市地域福祉基本・活動計画策定以前から、信太校区で取り組んでいた、「見守って、見守られる関係」「見守りネットワーク」のさらなる充実のため、民生委員と連携した見守りについて協議を重ねました！「今、声をあげられていない助けが必要な人の声を聞くには…？」意見交換や日頃感じている課題の共有を行い、協働の大切さを再確認しました！



重点取組み②

防災の備えとして、無理なくできることを考える

「いざという時」—自助の大切さを伝えたい

「令和7年度は防災について考える年にしよう！」と協議の場で決定！

令和6年度は準備の年として、他校区の活動を見学・参考にさせていただきました。全世代が楽しんで自助の大切さを感じてもらえるイベントに向け、一致団結がんばるぞ！



重点取組み③

地域のつどい・つながり作りを考える どの世代も「住んでてよかった」と感じる 信太校区になるために

近隣にスーパーマーケットがなく、買い物に関して困難を感じる方が多かった信太校区。協議の場を重ね、移動販売車に来てもらえることになりました！トラック前での井戸端会議はどの町も笑顔がたくさんです。子ども・小学校とつながるために、美化活動+宝探しイベントを実施！その他、小学校へ行き「信太校区にあるふくし」を授業でお伝えしました！



令和7年度は…

「防災の備えとして、無理なくできることを考える」の実現のため、令和6年度から考えていた、【防災フェス】の実現ができました！各町でグループ分けし、ブースを担当してもらったので、中身も盛りだくさん。“楽しく”かつ、“学び”も身につけてもらえたと思います。「いざという時に動けるように」と“備蓄倉庫の中身を確認してもらおう”こともでき、今後も自助の大切さ・地域のつながりの大切さを伝えていきたいです。

